

## 登録対象者の要件

- 1 滋賀県内に本店、支店、営業所等を有すること。
- 2 ①のうち会社および個人にあっては中小企業者(中小企業基本法第2条第1項各号)等であること。
- 3 GP プラン滋賀の基礎研修会を受講していること。
- 4 次のいずれかであること。
  - ① GP プラン滋賀「支援プログラム」に参加が可能であること。
  - ② 滋賀グリーン活動ネットワークに会員登録していること。

## 参考

滋賀県では、環境負荷の低減に積極的に取り組む事業者から優先的に物品等の調達を行う「グリーン入札制度」を実施しています。滋賀県物品・役務および庁舎等管理業務に係る競争入札参加資格者名簿に登録の事業者で、「GP プラン滋賀」に登録された事業者は、滋賀県が行うグリーン入札制度の参加資格が得られます。

## 登録申請手続き

※当制度の運営は、滋賀県から滋賀グリーン活動ネットワークに委託しています。

- 1 申請に必要な書類 ※滋賀グリーン活動ネットワークのホームページからダウンロードしてください。  
(<https://www.shigagpn.gr.jp/gpp/>)

### A コース (支援プログラム参加登録)

- 1 登録申請書
- 2 グリーン購入基本方針<1> (様式第1-1号)
- 3 「グリーン購入」の目標等について (様式第1-2号)
- 4 STEP 1自己評価チェックシート

### B コース (滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録)

- 1 登録申請書
- 2 STEP 1自己評価チェックシート  
※滋賀グリーン活動ネットワークの会員でない方は入会申し込みが必要です。  
(入会申込書はホームページからダウンロードできます。  
<https://www.shigagpn.gr.jp/>)

- 2 申請の方法 ※運営事務局に、メールまたは郵送、持参にて申請書類を提出してください。  
運営事務局 / 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586  
E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp  
受付時間 / 午前9時～12時、午後1時～4時30分(土日祝日を除く)

詳細は下記よりご覧いただけます↓



GP プラン滋賀 GP プラン滋賀 登録者リスト 滋賀県グリーン入札制度



## 滋賀グリーン活動ネットワークとは

2026年2月末現在の会員数は418団体(企業346、行政22、団体50)

グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を促進し、環境に配慮した市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする団体です。

企業、県と県内全市町を含む行政機関、民間団体等で構成されており、キャンペーンの実施やイベント、セミナー等の開催等を通して、事業者の環境行動の質を高め、消費者に環境に配慮した暮らしを広げる活動を展開しています。2019



年6月、設立20周年を機に「滋賀グリーン購入ネットワーク」から、「滋賀グリーン活動ネットワーク」へと名称変更しました。



**制度全般**  
滋賀県 会計管理局 管理課 エコオフィス係  
〒520-8577 大津市京町四丁目1-1  
TEL:077-528-4314 FAX:077-528-4922  
E-mail:ka10@pref.shiga.lg.jp

**申請・研修**  
一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586  
E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp



- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO<sub>2</sub>を滋賀県内の排出削減事業者のクレジットによりカーボンオフセット済
- CO<sub>2</sub>排出量:104g/部

2026年度

GPプラン滋賀

# グリーン購入実践プラン滋賀 登録制度

〈グリーン購入実践〉を学べる登録制度!

## グリーン購入とは…

商品・サービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入することです。国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)では、事業者や国民もグリーン購入に取り組む責務があるとされています。

## GP プラン滋賀とは…

グリーン購入に取り組む事業者の裾野を広げ、さらに環境保全活動の促進を図ることを目的に、滋賀県で運営している登録制度です。



佐藤 祐一氏



来田 博美氏



瀧澤 嘉次氏

グリーン購入から始める CO<sub>2</sub>ネットゼロへの取組み

未来よきな企業を目指すために!

社員研修や新人研修に!

新たな CSR・CSV 活動に!



城 貴志氏



宮川 草平氏



稲垣 和美氏

## 登録の種類

新規登録時は「STEP1」に登録し、AコースまたはBコースいずれかを選択します。「STEP1」に1年以上登録され、規定の基準をクリアされた方は「STEP2」にお進みいただくことができます。

STEP 1

### A コース

支援プログラム参加登録  
※登録料無料

### B コース

滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録  
※年会費が必要

## 自らが定めた目標に基づいてグリーン購入を実践

- ・グリーン購入基本方針の作成、グリーン購入の目標の設定
- ・グリーン購入実績の記録、年度ごとに「実績報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座に、前期1回以上、後期1回以上の参加

## 会員として、自主的かつ積極的なグリーン購入の推進

- ・「グリーン購入キャンペーン」への参加
- ・年度ごとに「グリーン購入取組内容報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に年間1回以上の参加(総会・研修会・イベントスタッフ協力等)

※登録有効期間は、登録日から登録日の属する年度の3月31日までです。翌年度の登録には継続申請が必要です。  
※「STEP 2」の詳細については、ホームページをご覧ください。

滋賀県 / [運営事務局] 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

## GPプラン滋賀 2026年度

グリーン購入の実践にお役立てください。

| 開催日   | 時間          | 行事名                 | 会場                             |
|-------|-------------|---------------------|--------------------------------|
| 6月18日 | 13:15～14:45 | 基礎研修会（動画視聴・ワークショップ） | G-NET しが 1 階視聴覚室（近江八幡市）        |
|       | 15:00～16:30 | 実践講座【前期】①           | G-NET しが 1 階視聴覚室（近江八幡市）        |
| 7月30日 | 15:00～16:30 | 実践講座【前期】②           | 滋賀県消費生活センター 3 階研修室（彦根市）        |
| 9月15日 | 13:15～14:45 | 基礎研修会（動画視聴・ワークショップ） | ピアザ淡海 2 階 207 会議室（大津市）         |
|       | 15:00～16:30 | 実践講座【前期】③           | ピアザ淡海 2 階 207 会議室（大津市）・オンライン併催 |

## 実践講座【前期】① 2026年6月18日 15:00～16:30

## 地球温暖化とサステナブルファッション



**来田 博美氏** 公益財団法人 淡海環境保全財団（滋賀県地球温暖化防止活動推進センター）キャリアアドバイザー

近年、気候変動が猛暑や豪雨など私たちの暮らしに大きな影響を与え、身近な課題となっています。本講座では、サステナブルファッションを切り口に、日常生活の中で無理なく取り組める温暖化対策について分かりやすく紹介します。一人ひとりの行動を「自分事」として捉え、暮らしや職場、地域へと広がる実践につなげていただけることを目指します。

## 実践講座【前期】② 2026年7月30日 15:00～16:30

CO<sub>2</sub> ネットゼロ社会づくりに向けて

滋賀県 総合企画部  
CO<sub>2</sub> ネットゼロ推進課

近年、世界各地で自然災害など気候変動による影響が深刻化し、県内でも伊吹山での土砂災害やアユの不漁など、身近なところにも大きな影響が出てきており、気候変動対策はもはや待ったなしの状況となっています。滋賀県では、2050年の「CO<sub>2</sub> ネットゼロ」の実現に向けた取組を通じて地域の持続的な発展をも実現する「CO<sub>2</sub> ネットゼロ社会づくり」を、皆様と共に進めてまいります。

「地域の eco プラットフォームづくり」の最前線  
～ 100万人の行動変容を支える仕組み～

**瀧澤 嘉次氏** ティーエムエル株式会社 営業企画部 部長

弊社は「環境に良い行動を継続する人づくり」を応援する企業です。自治体の資源化推進や企業の店頭回収支援を通じ、西日本を中心に100万人超の生活者の環境活動に伴走しています。本講座では、ポイントプログラムや独自の循環システム、運用を支えるサービス体制を駆使し、行政・企業・生活者が三位一体で機能する「地域の eco プラットフォーム」の最新事例とその成果について詳しくご紹介します。

## 実践講座【前期】③ 2026年9月15日 15:00～16:30

## ネイチャーポジティブの実現に向けた取組



滋賀県 琵琶湖環境部  
生物多様性保全課

生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現に向けては、多様な主体が連携し、みんなで取り組んでいくことが重要と考えています。滋賀県では、生物多様性保全に取り組む事業者を認証する「しが生物多様性取組認証制度」や、自然共生サイトを核とした連携の場として設立した「しがネイチャーポジティブネットワーク」を活用し、多様な主体との連携のもと取組を進めています。

自然共生サイト認定への取り組みと  
広がる地域連携

**稲垣 和美氏** 積水樹脂株式会社 コーポレート戦略本部 安全・品質・環境部 主任

2013年ヤマトサンショウウオの卵塊を発見したことを機に、生きものを守る活動を開始し、敷地内の生きものを撮影することから始めました。その結果、ハッチョウトンボが飛び交う貧栄養湿地やそこに生息する植物が他の事業所にはない希少な環境であることを認識しました。この環境を守るために、自然共生サイトの認定を目指し、2024年には滋賀県の2拠点において認定を取得しました。2016年から滋賀県に事業所がある企業と「生物多様性びわ湖ネットワーク」を発足し、環境指標種であるトンボをテーマに生物多様性保全に取り組んでいます。



CO<sub>2</sub> ネットゼロとは：

「人間の活動により排出される CO<sub>2</sub> の量」と「森林などが吸収する CO<sub>2</sub> の量」がほぼ同じである状態。滋賀県では、2050年までにこの「CO<sub>2</sub> ネットゼロ」の達成を目指すとともに、そのための取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続的な発展などにもつなげる「CO<sub>2</sub> ネットゼロ社会づくり」を推進しています。



MLGs (Mother Lake Goals) とは：

マザーレイクゴールズは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会へ向けた目標（ゴール）です。琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として独自に13のゴールが設定されています。

## 支援プログラム 日程表

何度でも受講できます。

受講料  
無料

| 開催日    | 時間          | 行事名                 | 会場                               |
|--------|-------------|---------------------|----------------------------------|
| 10月29日 | 15:00～16:30 | 実践講座【後期】①           | G-NET しが 1 階視聴覚室（近江八幡市）          |
| 12月8日  | 13:15～14:45 | 基礎研修会（動画視聴・ワークショップ） | 滋賀県消費生活センター 3 階研修室（彦根市）          |
|        | 15:00～16:30 | 実践講座【後期】②           | 滋賀県消費生活センター 3 階研修室（彦根市）          |
| 1月22日  | 13:15～14:45 | 基礎研修会（動画視聴・ワークショップ） | 滋賀県庁北新館 5 階 5-A 会議室（大津市）         |
|        | 15:00～16:30 | 実践講座【後期】③           | 滋賀県庁北新館 5 階 5-A 会議室（大津市）・オンライン併催 |

## 実践講座【後期】① 2026年10月29日 15:00～16:30

## 中小企業が広げる障がい者雇用への取組



**宮川 草平氏** 宮川バネ工業株式会社 代表取締役

滋賀県東江市の製造業「宮川バネ工業」は社員数40人未満で障がい者の法定雇用義務のない企業でありながら、「人を大切に、地域に貢献する」ことを掲げて積極的に障がい者雇用に取り組んでいます。中小企業家同友会での活動で、自社だけでなく、地域の中小企業のネットワークで障がい者や就労困難者の就労に取り組む活動も行っています。なぜ地域の町工場がこのような取り組みを行っているのか、ご紹介します。

## 誰もが活躍できる地域づくり



**城 貴志氏** NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター 理事長

少子高齢、人口減少社会において、企業においても、地域においても、誰もが活躍できる社会づくりが求められています。障害のある人や働きづらさのある人が、地域で働き活躍できる地域づくりを、環境や地場産業の活性化、介護、農業といった様々な切り口のネットワークで創造しています。宮川氏とのトークセッションを通じて、障害者雇用やダイバーシティの切り口を、地域づくりの観点からお話いたします。

## 実践講座【後期】② 2026年12月8日 15:00～16:30

## グリーン購入リーダー講座② ～グリーン購入の基礎を伝えよう～



SGN 事務局 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

グリーン購入法、環境ラベルの情報等、環境に配慮した商品の選択方法についておさらいし、まずはグリーン購入の基礎知識を身につけましょう。環境配慮型商品の選び方のポイントが分かれば、お客様にグリーン購入の取り組みを勧めることも可能になります。新たな仲間づくりにもつながる、楽しい講座です。  
※受講前に必ず「基礎研修会」を受講して下さい。（過去に受講歴があれば可）

## 実践講座【後期】③ 2027年1月22日 15:00～16:30

## MLGs で紐解く琵琶湖のプラスチック問題



**佐藤 祐一氏** 滋賀県琵琶湖環境科学センター 総合解析部門 専門研究員

プラスチックごみの環境中での拡散が国際的に大きな問題となっており、特に市街地・農地等から河川を通じて湖沼や海洋に流入するプラスチックに注目が集まっています。しかし、琵琶湖流域におけるその実態はよく分かっていません。私たちは2023年度よりプラスチックの調査を進めており、その一端が明らかになってきましたので、ご紹介します。また、私たちができることについて、「マザーレイクゴールズ(MLGs)」で紐解きながら考えます。

## 初回登録時には、「基礎研修会」の事前受講が必要です。

滋賀県のグリーン購入の取組およびグリーン入札制度に関する説明と、グリーン購入法や環境ラベル等、グリーン購入の実践に役立つ基礎的な情報について解説します。GP プラン滋賀への登録をお考えの方、新しく担当になられた方、もう一度グリーン購入の基礎から学びたい方などにお薦めの講座です。  
※「基礎研修会」は登録後も何度でも受講いただけますので、社内研修としてもお役立てください。  
※「基礎研修会」は本パンフレット記載の日程以外でも、常時動画視聴していただけます。滋賀グリーン活動ネットワーク事務局までお問い合わせください。  
○STEP1 [A コース] 登録者は、前期 1 回以上、後期 1 回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○STEP2 [A コース] 登録者は、年間で 1 回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○[B コース] 登録者（STEP1・2 共）は、「実践講座」または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に、年間 1 回以上ご参加ください。  
○「基礎研修会」・「実践講座」に理由なく 30 分以上遅刻や早退されると、参加と認められない場合があります。